

高大連携体験授業

2025年7月22日(火)10:45～15:00

発達教育学部

保健医療学部

看護学部

支援の本質を理解した教員や保育者をめざす

身体だけでなく心の痛みにも寄り添う

地域と結び実践力を身につける

大学ってどんなことを学ぶの？
大学生と一緒に体験してみませんか

体験授業で植草学園大学を決めました！

私は1年・2年時に連携校体験授業に行きました。2限は志望分野、3限には違う分野の授業も受けることができ、選択の幅があるのも良かったです。高校時代に実際の大学の授業が受けられることはとても魅力的ですし、選択の幅があるのも良かったところです。他大学にない体験授業、絶対に参加することをお勧めします！（看護学部 1年生）

申込期間

■ 高大連携校/附属高校の高校生

2025年6月1日(日)～6月13日(金)

■ 全ての高校生

2025年6月19日(木)～7月3日(木)

体験授業の
お申し込み
はこちらから



学食体験しませんか！

人気メニューのデミグラスハンバーグ定食
を無料でランチできます

※予約制です。
体験授業申込時に予約してください。
昼休み 12：30～13：20にランチできます

L棟1階学食
Ku-Su Ku-Su



2時限

11：00～12：30

ゼミ



発達教育学部
横田 経一郎 教授

教科学習・学級経営で活用できる
ボードゲーム

専門ゼミナールⅠ

■卒業研究に向けて、ゼミ生がどのような学びをしているか一緒に体験しませんか？
■教科学習・学級経営で活用できるボードゲームで実際に遊び、どのような学力形成や教育効果が望めるかを検討します。

特別支援教育コース



発達教育学部
高瀬 浩司 准教授

大学のゼミを体験しよう
～特別支援学校授業研究会報告会～

専門ゼミナールⅠ・Ⅱ

■特別企画の3・4年合同ゼミ。特別支援学校の授業研究会に参加した4年生が、リアルな学びを報告します。実際の研究授業を題材に、授業作りや支援の在り方を一緒に考えます。

幼児教育・保育コース



発達教育学部
栗原 ひとみ 教授

保育を楽しもう～！

専門ゼミナールⅡ

■ゼミ生による模擬保育で保育を楽しもう～！
■専門ゼミナールⅡの4年生が5歳児7月を想定した模擬保育を実践していきます。皆さんは5歳児の園児になった気持ちで参加してくださいね。

発達教育心理コース



発達教育学部
金子 功一 准教授

教育・保育に活かせる心理学
～“こころ”がわかる人になるために～

専門ゼミナールⅡ

■心理学の知識は教育や保育などに活かせることができます。本授業では予備知識は不要です。心理学の知識を楽しく勉強しましょう！

小学校・特別支援教育コース



発達教育学部
小野 まどか 講師

先生ってどんな仕事？
～現場の様子を覗いてみよう～

教職原論

■先生の声掛けや働きかけの様子を映像で見て学んでみよう
■実際の先生の動きを観察し、子どもに対してどのような声掛けをしているのか、どのような働きかけをしているのかを映像を見ながら学んでいきます。

理学療法・神経科学



保健医療学部
倉山 太一 教授

手足を動かす脳と神経の仕組み

成人中枢神経系疾患理学療法治療学実習

■友人の足を勝手にピクピク動かす方法を教えます。
■デモンストレーションを通じて人体の機械的側面をご説明します（本学学生がサポートします！）。

作業療法学



保健医療学部
池田 恭敏 教授

脊髄損傷者の生活を支える作業療法

身体機能と作業療法治療学Ⅰ

■脊髄を損傷して手足が動かなくても、やりたいことがやれる人生を作業療法士はどのようにサポートするのか！
■作業療法プロセスや、福祉用具・ロボットテクノロジーの活用を解説します。

看護



看護学部
永田 亜希子 准教授

フローレンス・ナイチンゲールの
生涯と業績

看護学原論Ⅰ

■フローレンス・ナイチンゲールが、現代の私たちに残してくれているメッセージを、一緒に考えませんか。
■ナイチンゲールが現代に残してくれているメッセージを紐解きます。

看護



看護学部
中水 流 准教授

乳児の身長・体重を測ってみよう！

小児看護学概論

■赤ちゃんが生まれてから1歳になるまでは、人生のなかで最も大きく発育する時期です。赤ちゃんの身長と体重を測り、発育をどのように診ていくか、一緒に学んでいきましょう。

3時限

13：20～14：50

小学校教育コース



発達教育学部
小坂 裕皇 教授

一筆書きにチャレンジ!!

特設：算数科教育通論

■普段よく目にする 一筆書き！数学的に筋道立てて解決します。この授業が終わると一筆書きができる図形かどうかわかります。

特別支援教育コース



発達教育学部
渡邊 章 教授

肢体不自由のある子どもの指導法

肢体不自由教育課程論・指導法

■肢体不自由のある子どもをどのように支援するかを学びます。
■肢体不自由のある子どもにはどのような特徴があり、どのような支援が必要なのか。模擬授業を通して授業改善に役立つ視点を身につけます。

幼児教育・保育コース



発達教育学部
小川 晶 教授

保育士になった自分

保育原理

■子どもたちが自分を好きなまま大人になるために、あなたはどのようなかわりをしますか？どのような園をつくりませんか？

発達教育心理コース



発達教育学部
清水 有紀 助教

目の錯覚現象の体験

専門ゼミナールⅡ

■発達教育心理コースでは人の心の動きを深く勉強します。
4年生と一緒に目の錯覚現象を通して人の心の動きを学ぶ体験をしてみませんか？

各授業内容の詳しい内容は
HPの入力画面で確認できます



理学療法学

作業療法学



保健医療学部
理学療法学専攻
作業療法学専攻
特別講師
松本 武尊 氏

リハビリ専門職とパラアスリートの両立

インターメディアイトセミナー

■リハビリ専門職（作業療法士）であり、パラアスリートでもある私の経験を、リハビリ専門職を目指す皆さんにお伝えします。

■私は陸上競技に励んでいた高校2年の夏に病気になり、両手足が麻痺する障がいを負いました。将来への不安を抱えながらもリハビリを頑張り、麻痺は残りましたが復学して陸上部にも復帰できました。その後、パラ陸上の選手と作業療法士になるための勉強をハードながらも両立させ、現在は作業療法士とパラアスリートとして日々奮闘しています。現在に至る私の経験をお話しします。

看護



看護学部
永田 亜希子 准教授

聴診器を使って、
様々な音を聴いてみよう

人体の構造の機能演習

■聴診器を使うことで、外側からは判断することが難しい身体内部の状態を知ることができます。血圧測定、肺に空気が入り出している音、腸が動いている音を聴いてみましょう。

看護



看護学部
中水 流 准教授

乳児の身長・体重を測ってみよう！

小児看護学概論

■赤ちゃんが生まれてから1歳になるまでは、人生のなかで最も大きく発育する時期です。赤ちゃんの身長と体重を測り、発育をどのように診ていくか、一緒に学んでいきましょう。